

令和2年度 活動スケジュール

- 6月 総会
- 11月 雪ミク電車運行事業の共催
- 時期未定 市電フェスティバルへの出展※

市電イベント情報

下記ホームページをご確認ください。

中央区
<http://www.city.sapporo.jp/chuo/shiden/>

札幌市交通事業振興公社
<https://www.stsp.or.jp/>

- ※印については、賛助会員の皆様にもボランティアとしてご協力いただいております。(別途募集案内を送付)
- ※各イベントの開催状況につきましては、今後、新型コロナウイルス感染症の感染拡大状況を踏まえ変更になる場合がありますので、上記ホームページや市電の会事務局(下記)にご確認願います。
- ※6月に開催を予定しておりました市電沿線ゴミ拾い活動については、延期(時期未定)いたします。

Local



train

new history

市電の会は
30周年を
迎えました!

お知らせ 「市電の会」賛助会員募集

市電の会では賛助会員を募集しています。市電の好きな方ならどなたでもご入会できます。賛助会員には、会員バッジ(新規会員のみ)、オリジナル記念品、会報誌「市電のふるさと」を進呈するほか、当会のイベント情報を随時お知らせします。

年会費は、個人会員は一口1,000円から、団体会員は一口10,000円からとなります。入会をご希望の方は、市電の会事務局や区内の各まちづくりセンター窓口又はホームページ等においてお申し込みください。

詳しくは、中央区ホームページの「市電倶楽部」(<http://www.city.sapporo.jp/chuo/shiden/index.html>)をご覧ください。



【お申し込み・お問い合わせ】 市電の会事務局

〒060-8612 札幌市中央区南3条西11丁目 中央区役所分庁舎6階
札幌市中央区役所地域振興課内(まちづくり調整担当)
TEL(011)205-3221 FAX(011)511-7234
Email ch.shidennokai@city.sapporo.jp

市電のふるさと第30号

令和2年6月発行

編集・発行/市電の会事務局

〒060-8612

札幌市中央区南3条西11丁目

中央区役所地域振興課内

電話(011)205-3221

市電のふるさと



北海道遺産
Hokkaido Heritage

No. 30 2020



令和元年度

市電の会の主な活動

賛助会員の皆様には、昨年も6月のゴミ拾い活動や市電フェスティバルでのボランティア活動等にご参加いただきました。市電を通したまちづくりにご協力をいただき、ありがとうございます。その活動の様子などを写真で紹介いたします。

Topic 1

市電沿線の清掃活動

毎年、路面電車の日（6月10日）にあわせて、清掃ボランティア団体であるNPO法人グリーンバード札幌チームと協働で「市電沿線清掃活動」に取り組んでいます。

昨年は、6月1日（土）に22名の方にご参加いただき開催しました。晴天に恵まれ、参加された皆さんと心地よい汗を流しながら、市電沿線を清掃しました。

継続的にご参加いただいている方からは「年々きれいになってごみが少なくなっているように感じる」というお話もいただきました。

一緒に活動をする中で、会員間でのお話も弾み、それぞれの市電の思い出話に花を咲かせる場面もありました。



「雪ミク電車2020」を運行

Topic 2

市電と沿線地域の活性化を図ることを目的に、クリプトン・フューチャー・メディア(株)及び交通局と連携し、世界的なバーチャル・シンガーである初音ミクの雪像をきっかけに誕生した、北海道を応援するキャラクター「雪ミク」をラッピングした車両を運行しています。

運行10台目記念となる今回は、北海道の雪をイメージした「楽器」がテーマの雪ミクがデザインされました。運行前日となる令和元年11月24日（日）に開催した内覧会（車両展示）は、晴天にも恵まれて、電車事業所には延べ約500名が来場し、車両やフィギュアの展示、雪ミクとの記念撮影など、来場された方々が思い思いの時間を楽しみました。

翌25日（月）から運行を開始したラッピング電車は、多くの通勤客や観光客を乗せて運行し、最終日の令和2年3月25日（水）まで冬の札幌を彩りました。

また、今回は雪ミク電車10台目運行記念企画年で雪ミクのペットであるラビット・ユキネが市電沿線のお店を紹介する「幸せ満腹紀行」を初めて開催しました。沿線9店舗にもご協力いただき、各店舗でラビット・ユキネのオリジナルステッカーを限定配布しました。約1か月という短い開催期間でしたが、9店舗すべてをコンプリートする参加者も続出する等、多くの皆さんに市電沿線の旅を楽しんでいただきました。



Art by はねこと 雪ミク&ラビット・ユキネ2020 衣装原案：メープル /
ラビット・ユキネ原案：nekosumi © Crypton Future Media, INC. www.piapro.net piapro

Topic 3

2019 市電フェスティバルに出展

令和元年9月7日（土）、2019市電フェスティバルが開催され、昨年も「市電の会」としてブースを出展しました。

イベントでは、会場内に設置した3つのポイントでクイズに答える「子ども市電クイズラリー」や「水彩色鉛筆画家 鈴木周作さんの原画展」、「市電の会賛助会員の募集」を行いました。

また、市電のふるさとの表紙の展示や、市電沿線のまちで活躍するヒトについて多数紹介されている冊子「まちのモト」の10周年を記念するパネルなども展示しました。

特にクイズラリーには多くの子ども達に参加してくれて、楽しみながら各スポットを回り、より一層市電に興味を持ってくれた様子でした。

運営には、5名の賛助会員にボランティアとしてご協力いただき、参加者（来場者）と直接ふれあひながら活動しました。ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。



Topic 4

第14回全国路面電車サミット札幌2019を開催

全国路面電車サミットは、各地の愛好団体の活動状況や市電を取り巻く環境についての意見交換を目的として1993年に札幌で開催された「市電愛好団体サミット」から始まりました。

昨年は、11月10日（日）に26年ぶり2度目の札幌開催が実現し、全国の愛好団体と路面電車事業者などが集結しました。

長崎、広島、岡山、富山、函館など全国各地の活動・事業紹介に続き、トークセッションでは「都市文化としての路面電車」「低床車とバリアフリー化」「路線延伸」など多様なテーマに基づく提言が行われました。

